

平成17年度計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物付属設備及び什器 定率法を採用している。
繰延資産及び無形固定資産 定額法を採用している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲については、現金預金、未収入金、有価証券、短期貸付金、前払費用、支払手形、短期借入金、未払金、預り金、未払消費税、を、含めることにしている。
尚、前期末及び当期末残高は、3に記載する通りである。

(3) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

(4) 人件費及び法定福利費について

人件費及び法定福利費の総額は、次の通りであるが、その事業に直接従事する者については事業費に計上し、それ以外の者については管理費に計上している。

(単位:円)

人件費	133,004,285	事業費計上	114,604,285	管理費計上	18,400,000
法定福利費	15,195,626	事業費計上	13,094,071	管理費計上	2,101,555
計	148,199,911	計	127,698,356	計	20,501,555

2 基本財産の増減及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貸付信託(*)	13,220,000	0	0	13,220,000
合計(基本金)	13,220,000	0	0	13,220,000

(*)三菱UFJ信託銀行本店営業部

3 次期繰越収支差の内容は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	123,815,411	36,533,413
未収入金	108,372,633	155,456,280
前払保険料	57,720	28,860
前払費用	381,981	1,186,447
貯蔵品	783,000	0
合 計	233,410,745	193,205,000
未払金	53,310,446	88,524,174
預り金	1,819,307	989,338
短期借入金	120,000,000	30,000,000
前受金	977,000	310,000
未払法人税等	0	190,000
未払消費税	804,600	3,526,200
合 計	176,911,353	123,539,712
次期繰越収支差	56,499,392	69,665,288

4 減価償却について

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	6,225,439	2,964,287	3,261,152
車両運搬具	332,905	287,669	45,236
什器備品	9,744,511	6,577,308	3,167,203
無形固定資産	1,011,000	104,000	907,000
合 計	17,313,855	9,933,264	7,380,591

以上